

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 藍澤証券株式会社

コード番号 8708 URL <http://www.aizawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藍澤 基彌

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 蓮沼 彰良

TEL 03-3272-3116

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,246	△8.4	2,210	△7.2	△278	—	△17	—	△20	—
23年3月期第1四半期	2,453	△27.9	2,382	△28.2	△459	—	△318	—	△584	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 327百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,607百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.44	—
23年3月期第1四半期	△12.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	61,794	39,284	63.6	844.36
23年3月期	62,972	39,050	62.0	839.33

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 39,284百万円 23年3月期 39,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

金融商品取引業は、通常の業績を適正に予想することが困難なため、配当予想は未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

金融商品取引業の業績は、経済情勢および市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあるため、当社グループは通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	49,525,649 株	23年3月期	49,525,649 株
24年3月期1Q	3,000,115 株	23年3月期	3,000,043 株
24年3月期1Q	46,525,566 株	23年3月期1Q	47,525,742 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、市場環境の変化により大きく変動する可能性があるため、当社グループは業績予想の開示を行っておりません。このため、配当予想額についても開示を行わず、期末において開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
5. 補足情報	11
概況資料(連結)	11
(1) 手数料収入	11
(2) トレーディング損益	11
(3) 連結損益計算書四半期推移	12
概況資料(単体)	13
(1) 株式売買高(先物取引等を除く)	13
(2) 引受・募集・売出しの取扱高	13
(3) 自己資本規制比率	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から6月30日まで)における世界経済は、米国や欧州では財政懸念等が、新興国では金融引締め政策に対する懸念等があり、景気回復がやや鈍化いたしました。国内経済は、3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、景気の先行きは不透明感が高まりました。また、電力不足への懸念もあり4月の生産活動は急速に悪化しましたが、その後緩やかに回復へと向かいました。

株式市場は、日経平均株価が前期末の9,755円10銭から5月2日に当第1四半期連結累計期間での最高値となる終値10,004円20銭まで上昇しました。しかし、その後は株価に大きな変動はなく、下値9,300円台から上値9,900円台までの範囲内での推移となりました。当第1四半期末の日経平均株価は終値9,816円9銭で取引を終了しております。投資信託につきましては、社団法人投資信託協会のデータによると、公募証券投資信託の純資産額は当第1四半期末に65兆7,632億円となり、前期末から4,514億円増加いたしました。設定から解約・償還を差し引いた資金流入は1兆6,213億円の流入超過となりました。純資産額の増減の内訳は、株式投信が4,037億円増加、公社債投信は938億円増加、MMFは461億円減少となり、株式投信の増加が投資信託全体の純資産額増加の主因となっております。

このような状況のもと、当社グループはお客様志向に徹した地域密着型営業を基本とする営業戦略に加え、独自性の高いアジア戦略を展開し、お客様へより良い投資環境と幅広いサービスを提供してまいりました。当第1四半期における主な施策は次のとおりです。

(アジア株取引拡大に向けた取り組み)

- ・各種アジア株関連キャンペーンの実施、韓国株・台湾株のWEBセミナーの実施

(サービスの拡大に向けた取り組み)

- ・幅広いお客様にご利用いただけるよう最低契約金額を下げた投資一任運用サービス「ブルーラップ」の新スタイル「オールジャパン500」を追加

これらの施策に加え、東日本大震災による被災地の復興支援として、ご購入金額の1%相当額を当社が義援金として日本赤十字社に寄付する投資信託「明日の日本」の販売を行いました。一方、当社グループは依然として厳しい経営環境を重く受け止め、平成20年より実施している合理化計画を継続し、当連結会計年度においては、第3次アクション・プランとして役員報酬の減額延長、情報ベンダーの見直し、不採算業務の見直し等により年間4億80百万円の販売費・一般管理費の削減を行う予定です。

当第1四半期連結累計期間の主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

(受入手数料)

外国株取引が増加したものの、日本株取引の出来高低迷による委託手数料の減少を補えず、受入手数料は16億68百万円(前年同四半期比78.7%)となりました。

(トレーディング損益)

外国株取引の増加によりトレーディング損益(為替等)が増加したものの、日本株市場がボックス圏で推移したため、トレーディング損益(株券)を伸ばすことができず、トレーディング損益は4億41百万円(同161.1%)となりました。

(金融収支)

信用取引貸付金および信用取引借入金の減少等により、金融収支は89百万円(同93.5%)となりました。

(販売費・一般管理費)

事務委託費の圧縮等により24億88百万円(同87.6%)となりました。

(営業外損益)

受取配当金1億95百万円および貸倒引当金戻入額63百万円等による営業外収益2億76百万円、投資事業組合運用損等による営業外費用16百万円により2億60百万円となりました。

(特別損益)

売買高の低下に伴う金融商品取引責任準備金戻入による特別利益7百万円、固定資産売却による特別損失4百万円により2百万円となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の営業収益は22億46百万円(前年同四半期比91.6%)、営業利益は2億78百万円の損失、経常利益は17百万円の損失、四半期純利益は20百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は617億94百万円と、前連結会計年度末に比べ11億77百万円の減少となりました。主な要因は、預託金10億24百万円の減少、信用取引負債の減少等による現金・預金9億6百万円の減少、立替金6億45百万円の増加、約定見返勘定4億10百万円の増加によるものであります。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は225億10百万円と、前連結会計年度末に比べ14億11百万円の減少となりました。主な要因は、信用取引負債9億38百万円の減少、受入保証金3億27百万円の減少によるものであります。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は392億84百万円と前連結会計年度末に比べ2億34百万円の増加となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金3億47百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、金融商品取引業を中核とする「投資・金融サービス業」を主な事業内容としておりますことから、その業績は、国内外の株価、売買高(売買代金)、金利、為替等の経済環境の変動による影響を大きく受ける状況にあります。また、自己勘定(トレーディング)取引においては、当該市場リスクに関する専門部署を設置し厳正なモニタリングを行っておりますが、これによるリスクの排除には限界があり、損益が大きく変動する可能性があります。

このような状況の中、あらかじめ将来の不確定要因を的確に把握し、将来の市場動向を予想することは非常に困難な状況にあります。このため、当社グループは通常の業績予想を開示しておりません。従いまして、当社グループにおきましては通期の業績予想に代えて四半期および年間の業績速報値を、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	11,194	10,288
預託金	11,020	9,996
顧客分別金信託	10,864	9,927
その他の預託金	156	69
営業投資有価証券	461	448
トレーディング商品	427	533
商品有価証券等	394	513
デリバティブ取引	33	20
約定見返勘定	678	1,088
信用取引資産	20,031	19,696
信用取引貸付金	19,368	18,917
信用取引借証券担保金	663	778
立替金	1,112	1,758
顧客への立替金	1,111	1,743
その他の立替金	0	15
短期差入保証金	774	825
その他の流動資産	1,036	809
貸倒引当金	△6	△6
流動資産計	46,731	45,439
固定資産		
有形固定資産	4,044	3,748
無形固定資産	447	413
投資その他の資産	11,749	12,192
投資有価証券	10,640	11,193
その他	2,129	1,955
貸倒引当金	△1,019	△956
固定資産計	16,241	16,355
資産合計	62,972	61,794

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	16	126
商品有価証券等	—	117
デリバティブ取引	16	8
信用取引負債	4,569	3,631
信用取引借入金	2,700	1,714
信用取引貸証券受入金	1,868	1,916
預り金	5,030	5,076
受入保証金	6,501	6,173
短期借入金	5,430	5,180
未払法人税等	55	16
賞与引当金	208	78
その他の流動負債	729	637
流動負債計	22,540	20,919
固定負債		
繰延税金負債	795	1,031
その他の固定負債	454	435
固定負債計	1,250	1,467
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	131	123
特別法上の準備金計	131	123
負債合計	23,922	22,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	8,050	8,050
利益剰余金	22,559	22,446
自己株式	△717	△717
株主資本合計	37,892	37,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,157	1,505
その他の包括利益累計額合計	1,157	1,505
純資産合計	39,050	39,284
負債純資産合計	62,972	61,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,121	1,668
トレーディング損益	274	441
金融収益	167	126
その他の営業収益	△109	9
営業収益計	2,453	2,246
金融費用	70	36
純営業収益	2,382	2,210
販売費・一般管理費		
取引関係費	373	308
人件費	1,261	1,170
不動産関係費	296	251
事務費	507	375
減価償却費	140	139
租税公課	57	51
その他	205	192
販売費・一般管理費計	2,842	2,488
営業損失(△)	△459	△278
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	131	195
投資不動産賃貸料	90	—
貸倒引当金戻入額	—	63
その他	13	16
営業外収益計	238	276
営業外費用		
支払利息	27	—
投資不動産賃貸費用	58	—
投資事業組合運用損	10	12
和解金	—	3
その他	0	0
営業外費用計	96	16
経常損失(△)	△318	△17

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	239	—
貸倒引当金戻入額	91	—
金融商品取引責任準備金戻入	95	7
株式割当益	52	—
特別利益計	479	7
特別損失		
固定資産売却損	69	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17	—
投資有価証券評価損	606	—
長期前払費用一時償却	44	—
リース解約損	0	—
特別損失計	739	4
税金等調整前四半期純損失 (△)	△578	△14
法人税、住民税及び事業税	8	8
法人税等調整額	△1	△2
法人税等合計	6	5
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△584	△20
四半期純損失 (△)	△584	△20

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△584	△20
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,023	347
その他の包括利益合計	△1,023	347
四半期包括利益	△1,607	327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,607	327
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

5. 補足情報

概況資料（連結）

（１）手数料収入

① 科目別内訳

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
委託手数料	1,532	1,020	66.6%	5,466
（株券）	（1,525）	（1,014）	（66.5%）	（5,434）
（債券）	（0）	（0）	（8.8%）	（1）
（その他）	（6）	（5）	（95.6%）	（31）
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	0	0	113.5%	16
（株券）	（0）	（—）	（—）	（6）
（債券）	（0）	（0）	（1,332.3%）	（9）
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	413	491	119.0%	1,703
その他の受入手数料	175	156	89.1%	676
合計	2,121	1,668	78.7%	7,862

② 商品別内訳

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
株券	1,541	1,028	66.7%	5,514
債券	4	28	588.5%	448
受益証券	544	592	108.8%	1,791
その他	31	19	62.7%	108
合計	2,121	1,668	78.7%	7,862

（２）トレーディング損益

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同四半期比	前連結会計年度
株券等	183	89	48.5%	804
債券・為替等	90	352	388.9%	635
（債券等）	（42）	（119）	（277.5%）	（146）
（為替等）	（47）	（233）	（489.1%）	（489）
合計	274	441	161.1%	1,439

(3) 連結損益計算書四半期推移

(単位：百万円)

区 分	前連結会計年度				当連結会計年度
	第1四半期 H22. 4. 1 H22. 6. 30	第2四半期 H22. 7. 1 H22. 9. 30	第3四半期 H22. 10. 1 H22. 12. 31	第4四半期 H23. 1. 1 H23. 3. 31	第1四半期 H23. 4. 1 H23. 6. 30
営業収益					
受入手数料	2,121	1,508	1,970	2,262	1,668
委託手数料	1,532	877	1,340	1,715	1,020
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	0	5	1	8	0
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	413	453	467	369	491
その他	175	170	161	169	156
トレーディング損益	274	190	415	558	441
金融収益	167	158	129	131	126
その他の営業収益	△109	△276	1	△17	9
営業収益計	2,453	1,580	2,517	2,935	2,246
金融費用	70	61	70	49	36
純営業収益	2,382	1,518	2,447	2,885	2,210
販売費・一般管理費					
取引関係費	373	336	378	407	308
人件費	1,261	1,218	1,231	1,296	1,170
不動産関係費	296	293	271	347	251
事務費	507	460	479	467	375
減価償却費	140	145	145	147	139
租税公課	57	19	21	15	51
その他	205	200	199	281	192
販売費・一般管理費計	2,842	2,673	2,727	2,963	2,488
営業利益	△459	△1,155	△280	△77	△278
営業外収益	238	94	74	62	276
営業外費用	96	290	18	70	16
経常利益	△318	△1,350	△224	△85	△17
特別利益	479	278	24	△95	7
特別損失	739	254	58	230	4
税金等調整前四半期純利益	△578	△1,327	△259	△411	△14
税金費用	6	9	6	6	5
少数株主利益	—	—	—	—	—
四半期（当期）純利益	△584	△1,337	△265	△418	△20

概況資料（単体）
（１）株式売買高（先物取引等を除く）

（単位：百万株・百万円）

	前第1四半期 累計期間		当第1四半期 累計期間		前年同四半期比		前期	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	2,116	833,998	1,945	622,064	91.9%	74.6%	8,023	2,867,893
自己	1,012	462,893	888	370,753	87.7%	80.1%	3,357	1,510,097
委託	1,104	371,105	1,057	251,310	95.7%	67.7%	4,666	1,357,795
委託比率	52.2%	44.5%	54.4%	40.4%			58.2%	47.3%
東証シェア	0.63%	0.38%	0.54%	0.32%			0.55%	0.34%
1株当たりの委託手数料	1円38銭		0円95銭				1円16銭	

（２）引受・募集・売出しの取扱高

（単位：百万株・百万円）

		前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前年同四半期比	前期
引受高	株券（株数）	—	—	—	1
	株券（金額）	—	—	—	277
	債券（額面金額）	32	259	802.6%	2658
	コマーシャル・ペーパー（額面金額）及び外国証券	—	—	—	—
の 募 集 売 出 し ※	株券（株数）	—	—	—	1
	株券（金額）	—	—	—	365
	債券（額面金額）	166	1,852	1,112.2%	10,647
	受益証券（額面金額）	125,484	87,976	70.1%	380,431
	コマーシャル・ペーパー（額面金額）及び外国証券	—	—	—	—

※募集・売出しの取扱高は、売出高および私募の取扱高を含んでおります。

（３）自己資本規制比率

（単位：百万円）

		前第1四半期末	当第1四半期末	前期末
基本的項目	資本合計 (A)	40,194	38,058	38,084
補完的項目	評価差額金（評価益）等	1,200	1,492	1,144
	金融商品取引責任準備金	131	123	131
	一般貸倒引当金	13	6	6
	計 (B)	1,345	1,622	1,283
	控除資産 (C)	13,747	10,144	10,714
	固定化されていない自己資本 (A)+(B)-(C) (D)	27,792	29,536	28,653
リスク相当額	市場リスク相当額	1,107	1,208	1,016
	取引先リスク相当額	1,035	1,077	979
	基礎的リスク相当額	2,765	2,622	2,634
	計 (E)	4,908	4,908	4,630
	自己資本規制比率 (D)／(E)×100	566.2%	601.7%	618.7%